

# 長期インターンシップ 体験レポート質問事項

長期インターンシップに取り組む、オムニ技研(株)様と実際に参加した学生にお話を伺いました。

## 【インターンシップ概要】

- ・ 受入期間：5日間
- ・ 受入人数：1名
- ・ 参加学生：新潟大学農学部 2年生(女性)  
インターンシップにはこれまで4回ほど参加。  
1day～半年間のものなど様々なインターンシップへの参加経験あり。
- ・ 地盤改良工事現場の見学や、地盤解析・設計体験、地盤や土質に関する調査方法、施工方法についての講義を実施



## ＜学生への質問＞

Q1. 今回のインターンシップに参加しようと思った理由を教えてください。

インターンシップでは、リアルに足を運んで自分の目や耳等、五感で色々なことを学びたいと思っていて、今回対面での開催だったので参加しました。

また、現在学んでいる土壌に興味があり、フィールドワークが好きなので、今後の進路判断をするためにも今回のオムニ技研(株)様のインターンシップを選びました。

Q2. 1dayなどの短期のインターンシップと長期のインターンシップがあった場合、どちらに参加したいと思いますか？

特にこだわりはありません。

長期のインターンシップは、進路がある程度定まった段階で、その分野を深堀するときに参加したいと考えています。

短期のインターンシップは、色々な業種を体験することで、どのような進路に進むべきかを考えることができるのが良い点だと思います。

Q3. インターンシップの情報はどのように集めていますか？

学校からの薦めで、新潟県の「新潟インターンシップ2021」から探しました。

SNSの情報だと不安感があるので、安心感のあるソースから情報収集しています。

Q4. 今回のインターンシップに参加してみてどうでしたか？

同じ土壌に関する内容でしたが、自分の先行している農学のアプローチではなく、工学からのアプローチだったため、視野が広がりました。また、地盤調査は安全安心な住まいを作るうえで最も重要な土台となること、新潟では約8割の土地で地盤改良工事が必要であることを知り、意外と自分の生活に身近な業務であることが発見できました。

参加しなければわからなかったことですし、ホームページからだけでも得られなかった情報だと思います。

Q5.今回のインターンシップへ参加してみて良かったこと、やりがいを感じたことを教えてください。

長期の対面型であったため、会社の雰囲気を知ることができました。

事前に収集した情報よりはるかに多くの情報を得ることが出来ました。現場でも理解が進みましたし、本音ベースの話聞くことが出来たので、とても有意義なインターンシップでした。

今回のインターンシップを通じて、自分が働く姿をイメージするようにもなりました。

オンラインのインターンシップは、場所を問わず参加できるので移動に困らないという点は良いですが、一方で、雰囲気が伝わらないであるとか緊張感が無いため、情報も多くは得られないと感じています。

そのため、対面だと、音、匂い、大きな音など五感で感じる事が出来るので、真剣度合いが変わってくると感じました。

#### <企業への質問>

Q1.今回のインターンシップに際して工夫した点があれば教えてください。

大人数での受け入れではなかったため、座談会のようなプログラムは組み込みませんでした。

日替わりで、内勤者（設計者）や現場作業員など業務体験ごとに説明担当者を変えることで複数の社員と接して頂き業務の説明だけでなく、移動中の車内や休憩時間に働き方や人生観など幅広く話をする事ができるように工夫しました。

Q2.長期でのインターンシップに際して、負担はありましたか？

4、5年前から長期での受け入れを実施しているので、特に負荷は感じませんでした。

自社の業態について学んでもらうためには、1週間でのインターンシップが学生にとっても望ましい長さであると感じています。

Q3.長期インターンシップを準備するうえで大変だったことはありますか？

特にありませんでした。

Q4.今回のインターンシップに際して準備したものや、要した経費等を教えてください。

- 交通費 1,000 円/日(一律支給)
- お茶や昼食代

Q5.長期インターンシップの受け入れについてのお考えをお聞かせください。

採用を目的とした受け入れだけでなく、社会貢献という意味合いでも受け入れは積極的に行っていきたいと考えています。

新潟県が栄えることが出来れば、いずれ自社にも仕事の受注という恩恵があると考えているので、目先のこととしてではなく、長い目で見て積極的に受け入れを行っています。インターンシップに参加することで、学生には何かヒントを持って帰ってもらえればと思います。